

# きよたまちづくり区民会議通信

第 6 号



発行元 きよたまちづくり区民会議 (事務局：清田区市民部地域振興課)  
〒004-8612 札幌市清田区平岡 1 条 1 丁目 電話 011-889-2024

## 2013 きよた区民フォーラムを開催しました！ (11/4、清田区民センター)



- ・区民会議では、清田区が誕生した 11 月 4 日に、区民の方がまちづくりについて考えるきっかけとなるよう、区と共催でフォーラムを開催しています。
- ・今年度のテーマは、「清田の魅力再発見とそれを活かすまちづくり活動」。
- ・札幌で食・花・ひとの各分野で活躍している 3 名の女性ゲストをお招きしました。

⇒ フォーラムの内容は 2～3 ページ

▲来場者の方に聞いてみました▼

### 『きよたネーゼ』

って知っていますか？  
→「初めて聞いた」  
……約 7 割の方

### 清田区に「にぎわい」はあると思いますか？

→「あると思う」……約 3 割の方  
→「少ないと思う」……約 6～7 割の方

### 清田区のまちの顔

のイメージについて  
→「弱いと思う」  
……約 7 割の方

## 平岡樹芸センターを知っていますか？

(9/20、第 2 回会議 [事例発表] )



▲「三次郎の会」竹澤さんと、紅葉の平岡樹芸センター

- ・区民会議では、「豊かな自然環境を生かしたまちづくり」をテーマに検討を進めています。
- ・環境サポーターズ「三次郎の会」事務局長の竹澤美千子さんを会議にお招きし、まちづくり活動の事例として発表をいただきました。

⇒ 会議の検討内容は 4 ページ

- ・平岡樹芸センター（平岡 4 条 3 丁目）は、札幌市の公園で清田ふるさと遺産にも認定されています。
- ・「三次郎の会」は、樹芸センターをより身近で魅力ある公園にするお手伝いをしたいと地域の住民が集まって結成されたボランティアグループ。
- ・除草や花の植込み、剪定、花壇のメンテナンスといった維持管理・美化活動のほか、夏祭りや庭園コンサート、スノーキャンドルといったイベントの企画運営も行っています。桜や紅葉のシーズンには、ボランティアならではの視点から植物の面白さをお話する「庭園ガイド」を行っています。

・区民会議は、どなたでも傍聴できます。会議の開催予定や検討内容、フォーラムの開催結果などは、ホームページからもご覧いただけます。

きよたまちづくり区民会議 ▼ で

検索

## 第1部トークセッション 「女性から見た清田の魅力」

・札幌で食・花・ひとそれぞれの分野で活躍している3名の女性ゲストから、「女性から見た清田の魅力」について外からの視点で語っていただきました。(以下要約)



**フードライター**

**小西 由稀さん**

主に北海道の食の現場を取材しさまざまな媒体で発信中。食のアドバイザー。北海道フードマイスター。



**ハーブコーディネーター**

**狩野 亜砂乃さん**

清田区のガーデニングの講師などハーブの魅力を多方面から発信中。



**インタビュアー**

**福津 京子さん**

コミュニティ放送局長を経て2012年4月に独立。札幌の魅力ある人材を動画で毎日配信する札幌人図鑑を企画運営。

### 花と緑

- ・清田区は持ち家率が高く、庭が個性的。
- ・庭によるコミュニケーションがある。
- ・これからは自分の家の庭だけでなく、外にも関心が高くなる。
- ・ガーデニングに関心のある人たちのネットワークをつくるのが大切。
- ・清田区役所のアプローチにコンテナをみんなで置けるといった、シンボリックな活動から始めてみては。



### きよたネーゼ

- ・清田区の豊かな暮らしを象徴している。
- ・持ち家率が高く、庭でガーデニングを楽しみ、買物は車で行くといったライフスタイルのイメージ。
- ・きよたスイーツなどの美味しいお店があり、そこに女性が集まって、豊かな生活を楽しんでいるイメージ。
- ・清田区は、美味しいお店があって買物も便利。清田区から出なくても豊かな暮らしができるまち。
- ・こうした暮らしをさらに高めるには、清田区の女性が日常的に集まるようなコミュニティカフェなどがあれば、まちづくりの小さな拠点になっていく。

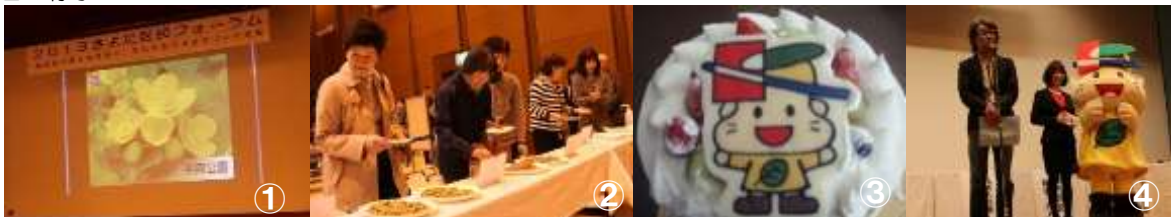
### 清田ブランド

- ・清田区は、食べ物がおいしいイメージがある。
- ・清田区の農産物を、清田区で食べることが出来るように、マルシェなどを開催しては。
- ・清田区には、美味しいお店が点在していて、車で走ると発見するのが楽しい。
- ・きよたスイーツをもっと区民に知ってもらうことが必要では。情報やイメージ発信など何か盛り上げるポイントを。
- ・きよたスイーツの日を設けるなどもっとPRが必要。

### コミュニティのある清田区

- ・子ども会があり、コミュニティ活動を子どもの時から体験しているため、高校生の町内会役員が可能だったのでは。
- ・商店街などを基盤としない点在した個々をつなげるコミュニティがあれば、より清田区の力になっていく。

当日の様子



- ①②ウエルカムスイーツ（来場者の方に、開会前、清田のイメージビデオが流れる中、清田区のイメージや特産品を生かして創られた「きよたにちなんだお菓子」を召し上がっていただきました。）
- ③お楽しみ抽選（来場者の方に、区の誕生日にちなんだきよっちデコレーションケーキなどが抽選でプレゼント。）
- ④きよっちテーマソング贈呈式（フォーラムの途中、きよっちも登場。音楽ユニット「池田屋」さんから贈られたテーマソング「きよっち～いちばんの笑顔」が披露されました。）

## 第2部パネルディスカッション 「きよた 16 歳がさらに魅力的になるために」

- ・3名の女性ゲストと、大形議長、新谷区長、札幌清田高校（1年）放送局の川筋成希さんをパネリストとして、「きよた16歳がさらに魅力的になるために」ディスカッションを行いました。（以下要約）

**自然のある原風景としての清田区**

- ・あしりべつ川は清田区のシンボルで身近な自然環境。
- ・白旗山、平岡梅林公園などの自然もそれぞれの原風景としてある。
- ・自然をベースとしながら、憩いの場として残し、活かしていく事を考える必要がある。

**清田区の拠点**

- ・区内の地区ごとの魅力を育てていくという視点も必要一方で、今後の清田区には、拠点性や区を象徴するまちの顔が必要。

清田区20周年や、2020年を見据えて、区役所を中心とするエリアについて将来像を考えて行くべき。

- ・まちの顔についても区民会議で議論することが必要。
- ・おもてなし花のコンテナなどがあると花と緑の清田区らしいまちの顔になる。
- ・札幌市のガーデニングのボランティアがおもてなしコンテナをやっている。清田区役所の前でもできるのでは。
- ・清田区のにぎわいを出すということを含め、マルシェを開催することも考えられる。

**清田区の食**

- ・おいしいものがあるので笑顔が増え、幸せになり、自慢のまちになる。
- ・食分野の魅力の洗い出しをすることが必要。
- ・清田は、水に関係する名前。水から関連づけて考えてもよい。
- ・おいしい水で作られたコーヒーやスープが飲めるお店や、地元の農産物を売るマルシェ、特集したMAPなどがあると良い。
- ・人が集まり、にぎわいができる。



きよたまちづくり区民会議 大形議長      清田区 新谷区長      札幌清田高校放送局 川筋 成希さん

**情報発信**

- ・自分たちが清田区の情報発信をすることが大切。
- ・取材やまち歩きをすることが魅力再発見になる。
- ・発信しようと思うことで、さらに調べたり、知ることにつながる。
- ・町内会役員の高校生も地域について調べ情報発信をしているようだった。
- ・発信された情報を共有することが必要になる。10代、20代、30代はバーチャルのネットワークが有効では。
- ・普段はバーチャルなつながりを持っている人が、年に数回集まって情報交換できるとよい。
- ・拠点性やまちの顔づくりは、こうした人が集まる場所でもある。
- ・拠点性やまちの顔づくりのためには、バーチャルのネットワークづくりも同時に進めることが大切。
- ・清田区にもコミュニティFMやネット放送局のような発信ツールがあるとよい。

**チャレンジしやすいまち**

- ・若いまちなので、チャレンジしやすいまちづくりを進めることが必要。

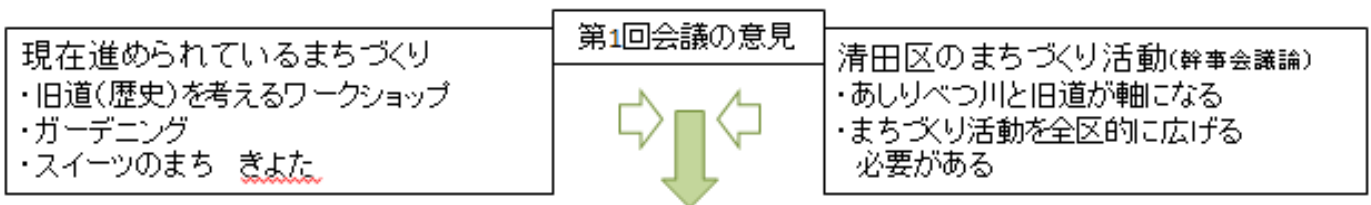
- ・区民会議では、フォーラムの内容を振り返り、今後の取組の検討を進めていきます。

「豊かな自然環境を生かしたまちづくり」をテーマに検討を進めています。



・区民会議では、豊かな自然環境を生かしたさまざまな取組について、連携を図るなど、区全体に広げていくことで、環境意識の向上や清田区への愛着の深まり、地域のイメージアップや魅力づくりなどを目指しています。第1回会議（5/29）では、3つのテーマごとにグループに分かれて、意見交換を行いました。

- ① あしりべつ川周辺のまちづくり活動の連携と、川のあり方の検討
- ② 各地区の自然環境やまちづくり活動などを知り、連携方法や取組内容を検討
- ③ にぎわいづくりに向けて、自然環境を活用した取組を検討



- 4つのまちづくり活動
- ① 「あしりべつ川」を活かしたまちづくり
  - ② 豊かな自然と四季を感じるまちづくり
  - ③ にぎわい(自然と歴史)を感じるまちづくり
  - ④ 区民による「きよたブランド」づくり



・第2回会議(9/20)では、4つのまちづくり活動(案)について、グループに分かれて検討し、今年度優先的に進める内容を確認しました。

- ① あしりべつ川を区民の憩いの場にすることを目指し、関係者間で連携を進めていく
- ② 冬の彩りとして、アイスクャンドルの取組を区内に広げていく



お知らせ

### まちの灯り in きよた

～この冬も、区内各地をキャンドルが彩ります。～

- ・キャンドルで冬の清田区を彩る「まちの灯り」を見に出かけてみませんか。
- ・1月から2月にかけて、区内各地でキャンドルが灯されます。  
(例：西友清田店前：平成26年1/25(土)・26(日) 16:30～20:00など。)
- ・日時・会場の一覧は、ホームページからご覧いただけます。

きよたまちづくり区民会議 で 検索

